

灯ろう流し 10月1日(土)

10月1日(土)に灯ろう流しを開催しました。

8月から灯ろう作りの募集をし、120丁を超える灯ろうが集まりました。素晴らしい夕焼けとともに灯ろうがゆらゆらゆれる風景は幻想的なものでした。

一般的に灯ろう流しといえばお盆の行事ですが、無理のない時間帯に多くの方に参加してほしいという思いで、夕暮れが早くなったこの時期に開催しています。

清流通りを灯ろうが流れる幻想的な風景と、漢陽寺様、龍雲寺様、二所山田神社様のご協力をいただいている灯ろう流し、来年もぜひ見に来てください。



クリーンアップ作戦Ⅱ 10月29日(土)

去る10月29日秋晴れのもとクリーンアップ作戦Ⅱを小中学生や徳山高校鹿野分校の生徒から地域の大人も参加して実施しました。

このクリーンアップ作戦は鹿野町時代から、子どもと地域の方々が街中の道路のゴミを拾いながら、お互い触れ合いを深めていく目的で、青少年育成市民会議鹿野部会と明るく元気な鹿野をつくる会教育担当が主催し続いている活動です。これからもまちを綺麗にしながら、子どもを含めた地域の人々とのふれあいや協力が出来たらと願っています。

クリーンアップ作戦に参加していただいた皆様、ありがとうございました。



Let's 芋掘り 10月30日(日)



10月30日(日)スッキリした秋晴れの下芋掘りが実施されました。

昨年同様「かのふるさとまつり」がコロナの為に中止となり、芋掘りのみとなってしまいましたが、昨年より多くの参加者が集まり、10時30分よりスタート。

大きいのがあったよとニコニコしながらビニール袋に入れては次を探す内に一杯

になり、30数分で終了しました。ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。

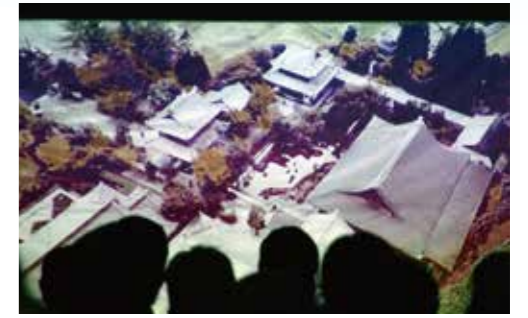


重森三玲氏 記録映画の上映会 於:漢陽寺 10月1日(土)

「重森三玲が描く禅とモダン」と題して、文化記録映画作家で、三玲さんの四男の重森貝斎(ばいろん)監督による、三玲さんの功績を紹介する映画「石・砂・苔・水」が公開されました。

昨年、重森三玲氏作庭の漢陽寺庭園が国の登録記念物(名勝地)に登録されました。周南市では初めてとなります。それを記念してこの記録映画が上映され、多くの皆様にご参加いただきました。

貝斎氏は、2019年に「永遠のモダンを庭園に～闇夜につぶてを投げる人～」を制作し、父三玲の業績を改めて世に知らしめました。しかし残念ながら今年4月4日に帰らぬ人となり、この映画は貝斎さんの最後の記録映画となりました。



『感動の渦』 琴・尺八コンサート 於:漢陽寺 10月8日(土)

鹿野が生んだ女流音楽家 筑紫歌都子先生のふるさとで奏でる 琴・尺八コンサート開催

鹿野婦人会再結成70周年企画と、鹿野公民館講座『鹿野おもてなし塾』が合同開催し、総勢124名が参加。曲水の庭をバックに、筑紫会三代目宗家後継筑紫純子先生をはじめ5名の先生方による、初代宗家筑紫歌都子作曲『流れ』等の演奏に聴き入りました。

鹿野出身で筑紫鶴の会会主 飛梅司大師範 田中田鶴子さん(旧姓田原87歳 東京在住)は「世界に通用する古典であると同時に、どの曲も時代をこえてモダン、その原点は鹿野。『新秋』『雪の幻想』『川の幻想』『落ち葉する頃』などの名曲は、鹿野の自然を描写している」と語ります。

清流通りに建立された顕彰碑は、全国各地また、アメリカ・カナダ・フランス等のお弟子さん達の、ふるさと鹿野への憧れを伝えています。

コロナ禍の中の文化芸術の秋、かけがえのないひとときとなりました。関係の皆さまに心より感謝申し上げます。



鹿野文化祭 オープニング 11月6日(日)

11月6日(日)～11月20日(日)の期間で開催された鹿野文化祭、11月6日(日)にはそのオープニングが行われ、虫歯のない子の表彰、防災危機管理課からのお知らせ、健康体操、みやぼんずコンサートなどが賑やかに行われました。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

